

日本共産党埼玉県議団ほっとNEWS

NO. 25

2011年11月25日 日本共産党埼玉県議団

12月定例会は2日（金）～22日（木）

補正予算など知事提出議案24件

埼玉県議会議会運営委員会が11月25日に開かれ、12月定例会を12月2日（金）から22日（木）の日程で開催することが決定しました。県側からは、24件の知事提出議案が示されました。

新都心8-1A街区

土地鑑定評価に341万円

一般会計補正予算

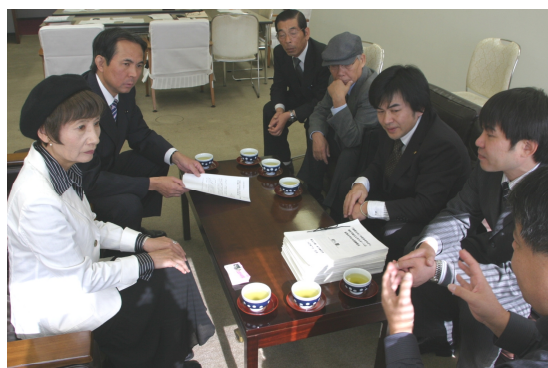
補正予算のうち、一般会計補正予算は総額約41億5000万円。主なものとしては、県立小児医療センター（さいたま市岩槻区）と、さいたま赤十字病院（同市中央区）を、さいたま新都心（同市中央区）に移転する県の計画をめぐり、移転「予定地」の8-1A街区の土地鑑定評価をするために340万5000円を計上しています。その他、災害拠点病院やDMAT（災害派遣医療チーム）の資機材整備などに3285万円、地域医療再生基金の積み増しに41億円などが盛り込まれています。

自転車の安全な利用の促進へ 条例を新設 奥武蔵あじさい館などの 指定管理者指定

条例案は、「自転車の安全な利用の促進に関する条例」の新設案、知事の権限に属する事務の一部を市町村が処理するための条例改定案など9件。その他、埼玉会館（さいたま市浦和区）や「奥武蔵あじさい館」（飯能市）などの施設の指定管理者を指定する議案が提出予定です。

「原発ゼロ」社会めざし 再生可能エネルギーへの転換を 埼玉土建から請願提出へ要請受ける

埼玉土建一般労組は12月議会に向けて、「『原発ゼロ』の社会をめざし、再生可能エネルギーへの転換を求める請願」の提出をめざして署名活動を進めています。11月25日には県議会を訪れ、各会派に内容への賛同と紹介議員を引き受けてほしいと要請しました。



日本共産党県議団では、やぎした礼子、村岡まさつぐ両県議が対応（写真）。趣旨に賛同するとともに、紹介議員についても引き受ける方向で検討すると答えました。

また、村岡議員が9月定例会一般質問で取り上げた住宅リフォーム助成制度や公契約条例をめぐっても懇談しました。

請願の提出期限は

12月2日（金）午後5時
です。